



皇室と近代の陶磁

名品展 三の丸 尚蔵館

The Masterworks of Japanese modern ceramics
from The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan



2023.9.16 sat — 12.10 sun



茨城県陶芸美術館
IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地 [笠間芸術の森公園内]
Tel. 0296-70-0011 Fax. 0296-70-0012
URL <https://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>



主催 | 茨城県陶芸美術館、宮内庁 特別協力 | 文化庁、紡くプロジェクト、読売新聞社
後援 | 笠間市、朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、NHK水戸放送局、産経新聞社水戸支局、
東京新聞水戸支局、毎日新聞水戸支局、読売新聞水戸支局 助成 | 令和5年度地域ゆ
かりの文化資産を活用した展覧会支援事業 開館時間 | 9時30分から17時まで(入場
は16時30分まで) 会場 | 茨城県陶芸美術館 地下1階企画展示室 休館日 | 毎週月曜
日(ただし、9月18日、10月9日、11月13日(県民の日)は開館)、9月19日(火)、10月10日(火)
観覧料 | 一般840(680)円 70歳以上420(340)円 高大生630(520)円 小中生
320(260)円 ※()内は20名以上の団体料金。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精
神障害者保健福祉手帳または指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方および
付き添いの方(ただし1人につき1人まで)は無料。 ※土曜日は高校生以下無料。
※11月13日「県民の日」は入館無料。 ※9月15日(金)~
18日(月)、20日(水)、21日(木)は満70歳以上無料。

1. 幹山伝七「草花文花瓶」明治時代前期(19世紀) 2. 沼田一雅「陶彫唐獅子」昭和3年(1928) 3. 幹山伝七「四季草花図食器」明治時代前
期(19世紀) [部分使用した作品] 六代 錦光山宗兵衛「金鶏鷲春図花瓶」明治時代前期(19世紀) 精磁会社「葡萄葉鼠図花瓶」明治時代
前期(19世紀) 満川惣助、絵付:泉梅「稲穂に群雀図花瓶」明治14年(1881) 全三の丸尚蔵館収蔵

詳しい情報は、
当館ウェブサイト
をご覧ください。



皇室と近代の陶磁 三の丸尚蔵館 名品展



1. 海外でも好評の宮川香山・第1回内閣勲業博覧会出品



2. 釉下彩の名手によるアール・ヌーヴォーへの挑戦



3. 朝日に輝く山桜の一瞬の姿を写した傑作



1



4. 個人作家の旗手による色絵の名品



5. 笠間における個人作家のはじまり

本展は三の丸尚蔵館が収蔵する作品を中心とした展覧会です。三の丸尚蔵館は皇室に代々受け継がれた美術品を収蔵管理・調査・公開する施設として平成5年に開館しました。その収蔵品は宮中での御慶事の際の献上品や、各時代の博覧会や展覧会でお買上り品など、貴重なものばかりです。本展はその中でも近現代の陶磁器に焦点を当てたもので、19世紀の万国博覧会で好評を博した薩摩焼様式の作品群や、宮川香山や板谷波山ら皇室技芸員の名品を含む明治・大正期を代表する作品を展示します。昭和期以降の個人作家の展開についても富本憲吉や河井寛次郎らの作品から辿ります。また、笠間地域ゆかりの作品については、三の丸尚蔵館が収蔵する以外にも茨城県陶芸美術館のコレクションと個人蔵の作品を加えてご紹介いたします。これら114点の作品によって、日本の近現代陶磁の展開についてご覧ください。

1. 初代 宮川香山「竹籠に葡萄虫行列図花瓶」明治10年(1877) 2. 加藤友太郎「玉蜀黍図花瓶」明治34年(1901) 3. 三代 清風興平「旭彩山桜図花瓶」明治38年(1905) 4. 富本憲吉「色絵四弁花角飾箱」昭和33年(1958) 5. 鳩形堂「鉄袖形花瓶」昭和時代前期(20世紀) 【部分使用した作品】 幹山伝七「草花文花瓶」明治時代前期(19世紀) 精磁会社「葡萄葉風図花瓶」明治時代前期(19世紀) 六代 錦光山宗兵衛「金鶏鶯鶯図花瓶」明治時代前期(19世紀) 1~4及び部分使用 三の丸尚蔵館収蔵 5 個人蔵

関連行事

講演会「皇室と近代の陶磁—三の丸尚蔵館収蔵品にみる—」

予約優先/定員90名 三の丸尚蔵館学芸員の岡本隆志氏が、皇室に伝えられた陶磁器の名品の数々とその魅力について講演します。

日時|9月16日(土)13時30分から 講師|岡本隆志(宮内庁三の丸尚蔵館学芸室主任研究官)
会場|当館1階多目的ホール 参加費|無料(要企画展観覧料)
予約方法|右記QRコード、または電話にてお申込みください。(受付は8月29日から。)
電話予約|0296-70-0011(9時30分から17時00分。休館日は受付できません。)



「九重茶会—見て 触れて 感じる—」(波山工房ロケセット呈茶会)

要予約/各席定員10名 波山にちなんでロケセットでの呈茶会を、茨城県陶芸美術館が収蔵する作品のタッチ&トークと共に楽しみたいだけです。

席主|海老澤宗香氏 日時|10月1日(日) 一席 10時00分から、二席 11時00分から、三席 13時00分から、四席 14時00分から、五席 15時00分から
会場|当館波山工房ロケセット 参加費|500円(要企画展観覧料)
定員|各席定員10名、抽選。詳細はお電話等でお問い合わせください。
予約方法|右記QRコード、または電話にてお申込みください。
(受付期間8月29日から9月18日まで。抽選の結果は9月20日以降にお知らせいたします。)
電話予約|0296-70-0011(9時30分から17時00分。休館日は受付できません。)
※お申込みいただいた中から、抽選を行います。 ※申込みは1人1回まで。グループの場合最大3名まで。



ギャラリートーク 予約不要

担当学芸員が展覧会をご案内いたします。
日時|11月4日(土)、12月2日(土)各日とも 13時30分から
会場|当館地下1階企画展示室
参加費|無料(要企画展観覧料)

茨城県立図書館タイアップ企画「BOOKコーナー」 もっと知りたい! 皇室と地域の文化

会期中、展覧会に関連した皇室や笠間・益子関連本のコーナーを館内に開設し、ご自由にご覧頂けます。(要企画展観覧料)
会場|当館地下1階オープンギャラリー

つくば美術館土曜講座

「三の丸尚蔵館の名品から見る皇室と陶磁器の近代」
講師|飯田将吾(茨城県陶芸美術館主任学芸員)
日時|10月14日(土) 13時30分から15時まで
会場|茨城県つくば美術館 2階アルスホール
TEL|029-856-3711
※詳しくは茨城県つくば美術館へお問い合わせください。

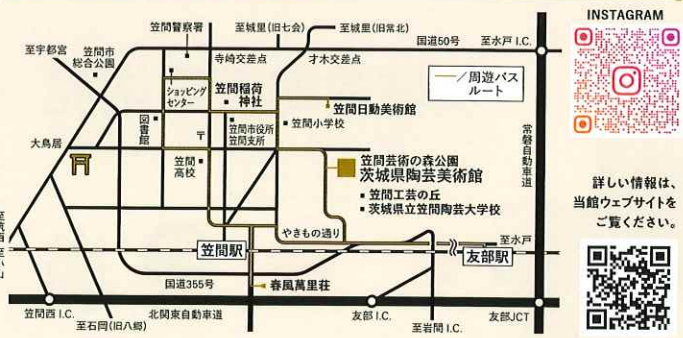
【次回当館企画展】「ガラスアート・ライジング 藤田、リトルトン、リベンスキーと世界の作家」 2024年1月2日(火)~4月7日(日)

茨城県近代美術館 TEL|029-243-5111
「国吉康雄展~安眠を妨げる夢~ 福武コレクション・岡山県立美術館のコレクションを中心に」
2023年10月24日(火)~12月24日(日)

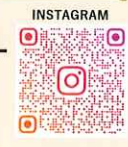
笠間日動美術館 TEL|0296-72-2160
「渡辺おさむ お菓子の美術館」 同時開催「第7回全国子ども絵画コンクールinかさま」
2023年7月15日(土)~9月24日(日)

「没後55年 藤田嗣治展」2023年9月30日(土)~12月17日(日)

【交通案内】
電車|JR常磐線で上野~友部駅(特急70分)~友部駅から「かさま観光周遊バス」(料金100円)で15分、もしくは友部駅でJR水戸線に乗り換え笠間駅(9分)下車し、笠間駅からタクシーで5分 車|北関東自動車道、友部インターから10分、笠間西インターから15分/常磐自動車道、岩間インターから25分、水戸インターから30分 駐車場|笠間芸術の森公園北駐車場(300台)をご利用ください。※会期中、芸術の森公園内でイベントがある場合は、駐車場が有料になります。展覧会をご覧いただく方、返金対象の駐車場(公園内北、南、東駐車場に限る。)をご利用の場合は、美術館受付で返金いたします。



※諸事情により、予告なくイベント等を中止・延期する場合がございます。変更の場合には、当館ウェブサイトにてお知らせいたします。



詳しい情報は、当館ウェブサイトをご覧ください。

